

都政課題解決スタートアップピッチイベント

UPGRADE with TOKYO

第55回ピッチイベント 募集要項詳細

【募集期間】

2025年12月4日（木）～2025年12月26日（金）18:00（予定）

【応募方法】

UPGRADE with TOKYO ホームページの第55回 募集ページ（<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/?theme=55>）内の応募フォームリンク

（<https://forms.office.com/e/qskkXKn5Tz>）より、応募されるスタートアップのピッチ登壇予定者が、応募フォームに必要事項をご記入いただき、ピッチ素案資料と合わせてご提出をお願いします。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TOKYO UPGRADE SQUARE（TUS）の支援もご提供できるよう、応募に当たっては、メンバー登録をしていただくことを推奨します。メンバー未登録の方は、募集ページ（<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/?theme=55>）内のTUS メンバー登録リンク（<https://upgrade-square.jp/apply>）より、メンバーの登録をお願いします。

※TOKYO UPGRADE SQUARE（TUS）はUPGRADE with TOKYO の兄弟事業であり、行政機関×スタートアップの連携・協働を促進し、スタートアップの最適なプロダクトを社会へフィットさせることを目指す、官民連携の場を提供しています（ピッチイベントもTUS で開催中）。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TUS の支援もご提供できるよう、応募に当たってはメンバー登録をお願いしています。

<TOKYO UPGRADE SQUARE（TUS）で提供するサービス>

- コワーキング・交流スペースの利用（様々な属性のメンバーと交流できます）
- TUS オリジナルイベントへの参加（官民連携促進や事業成長に資するセミナー、パネルディスカッション、行政機関からのメンタリング等）
- 企業からの要望に応じて、スタートアップ支援の専門家により、行政機関に対する提案内容のブラッシュアップや経営課題の解決に資するアドバイスを提供

【応募及び問合せ先】

都政課題解決スタートアップピッチイベント UPGRADE with TOKYO 事務局

E-mail：upgrade.with.tokyo_jimukyoku@tohmatu.co.jp

【イベント概要】

審査を通過した5社のスタートアップによるピッチイベントを下記の通り開催します。

*今回は成果報告会を同時に開催いたします。

●日時 2026年1月28日（水）14:00～17:10を予定（会場集合は11:00～12:00を予定）

●主な内容

- 1 スタートアップによるピッチ（5社を予定）
- 2 【成果報告会】UPGRADE with TOKYO 事業概要および令和7年度成果・事例報告
- 3 【成果報告会】ゲストスピーカーによる特別講演
- 4 【成果報告会】過去ピッチイベント優勝スタートアップと行政の協働事例報告
- 5 結果発表及び審査委員講評
- 6 フォトセッション
- 7 交流会（17時20分～）

【開催場所】

Tokyo Innovation Base （東京都千代田区丸の内3-8-3 2階 ROOM）

1. 本事業の目的

東京が抱える様々な都政課題を解決するためには、民間から生まれた画期的な製品・サービスを活用することが重要です。

そこで東京都では、スタートアップによる都政課題解決に向けた製品等のピッチや、行政機関、VCや企業等との交流の場を創出するイベントを2019年12月から開催しています。

ピッチ審査で審査委員から都政課題の解決に資すると認められたスタートアップは、事業の協働等に向けて具体的な交渉を進めるきっかけを持つことができます。ぜひご応募ください。また、これまでのピッチイベントの成果や東京都とスタートアップとの協働事例を広く発信する成果報告会も同時に開催いたします。一般観覧者も募集しますので、ぜひご参加ください。

2. 主な応募対象

応募条件は、以下のとおりです。応募には、業種の制限はありません。

応募条件に該当するか判断に迷う場合は、運営事務局までご相談ください。

- 概ね創業後10年未満又は第二創業後10年未満であること
（注）一般社団法人、合同会社、個人事業主等も含みます。
また、第二創業には、製品・サービスの新リリースや大きな改良も含みます。

- 応募テーマに合致した製品・サービスを有し、最新バージョンをリリースしてから5年以内であること
 - 公序良俗に反する事業を行うなど、東京都が支援することが適さないと判断した企業等ではないこと
- ※ 過去に本事業で優勝している場合については応募対象外とします

3. 応募テーマ

『過去・現在・未来の“日本橋川”周辺のまち・空間の魅力を体感できるコンテンツ』（都市整備局）

東京都では、品格ある都市景観や江戸東京文化を踏まえた日本橋川周辺のにぎわい創出に向け、親水空間づくりや河川環境改善等の取組を推進し、魅力と潤いのある「水の都」東京を目指しております。

首都高の地下化工事が本格化し、大規模開発の竣工も順次控えるなど、日本橋川沿川の景色がいよいよ変わり始めております。また、日本橋川沿川が江戸時代からの歴史資源や文化をきっかけに国内外から注目されており、東京でも唯一無二の魅力的なまち・空間にしていける必要があります。

そこで、日本橋川周辺の魅力や歴史文化を幅広い年齢層に伝えるとともに、過去・現在・未来の“日本橋川”周辺のまち・空間の魅力を体感できる製品・サービスを募集します。

* 日本橋川の賑わい創出に向けた検討会・基本方針

https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/machizukuri/kozo_seibi/kyoten_seibi/nihonbashikentoukai

■期待する製品・サービス等の例（一例であり、幅広い視野からのご提案をお待ちしております。）

- (1) 日本橋川周辺を周遊しながら、地元の方々や観光客などが、江戸東京文化や周辺の開発などを体験できるコンテンツ
 - ① 徒歩移動・観光をしながら都市空間上に様々な視覚的情報（まちの魅力・歴史・情報等）を提示できる体験型XRコンテンツ
 - ② 観光客がまち歩きを楽しみながら周遊できるような、音声・映像・XR技術等を活用したデジタル体験コンテンツ
 - ③ 遠隔地から日本橋川周辺に滞在しているような体験ができる、バーチャルツアーなどの先端技術を用いたコンテンツ
- (2) デジタルコンテンツ活用した日本橋川周辺のにぎわい創出事業をPRするキャンペーン企画
 - ① 観光施設等と連携して、XR・デジタル技術やゲーミフィケーションを活用したキャンペーン企画（期間限定のキャンペーン企画、参加型イベント等）
 - ② 上述する(1)の体験型コンテンツの技術や内容を活用したPRキャンペーン企画も歓迎

4. 主な審査基準

次のような観点で審査し、5 社（予定）を選出します。

- ・ 製品・サービスが上記応募テーマに合致しているか
- ・ 製品・サービスを用いて東京都や区市町村と協働することにより、都政課題の解決に資する
とが見込まれるか
- ・ 製品・サービスに新規性・独創性があるか、ソーシャルインパクトがあるか
- ・ 財務状況等に問題がなく、製品・サービスの生産(提供)計画に適切性があるか

応募者全員に対し、事務局から結果を通知します。

5. 応募手続き

（１）応募スケジュール（予定）

応募期間	2025年12月4日（木）～2025年12月26日（金）18時（予定）
書類審査結果通知	2026年1月13日（火）を予定
プレピッチ審査 (ピッチイベント登壇者選出)	2026年1月19日（月）を予定 ※オンラインによる実施

（注）書類審査通過者には事務局等に対するプレピッチ(オンライン)を実施していただきます。

参加方法は審査通過者に別途ご連絡いたします。

応募に当たっては、1月19日（月）の日程を空けておいていただきますようお願いいたします。

（２）提出書類

応募フォームへの記入及び公開可能なピッチ資料ドラフト版（以下の説明を含む。pdf ファイル形式。10MB 以内。）

- ・ 製品・サービスの名称・概要
- ・ 製品・サービスが応募テーマに合致していること
- ・ 製品・サービスを用いて東京都や区市町村と協働することが都政課題解決に資すること
- ・ 東京都及び区市町村と契約する場合の内容や金額別プラン
- ・ 東京都及び区市町村との役割分担
- ・ 東京都及び区市町村との協働や製品・サービスの導入までの全体スケジュール

（注）公開可能なピッチ資料ドラフト版は、少なくとも書類審査で利用します。

応募者全員が提出してください。

また、プレピッチ前、ピッチ本番前に、公開可能なピッチ資料を出し直すことができます。

(3) 提出方法

(<https://forms.office.com/e/qskkXKn5Tz>) より、必要事項を応募フォームにご記入の上、ピッチ資料ドラフト版と合わせてお申し込みください。

6. その他

状況により、ピッチイベントをオンラインで開催する可能性があります。

参考(日本橋川周辺のにぎわい創出に向けて)



6. 魅力と潤いのある「水の都」東京

緑と水

- 首都高地下化やまちづくりの機会を捉え、品格ある都市景観や歴史・文化を踏まえた日本橋川周辺のにぎわい創出に向け、親水空間づくりや河川環境改善等の取組を推進
- 隅田川等において水辺のゆとりと潤いを生かした東京の顔づくりに向け、水辺の動線強化やウォーカブルな水辺空間の創出等を推進

主な施策

水辺に顔を向けた日本橋川周辺のまちづくり

- ・ 地域の歴史や文化、緑を生かした水辺のにぎわい創出に向けた検討を推進【拡】

隅田川等における水辺のゆとりと潤いを生かした東京の顔づくり

- ・ 水辺と街のつながりを生む水辺の拠点を隅田川流域に設定し、ウォーカブルな水辺空間の創出、まちづくりと連携した河川整備等を推進【拡】

政策目標

- 日本橋川周辺の街並みを再生(2040年代)

日本橋川周辺の水辺に顔を向けたまちづくりが進み、にぎわいある親水空間を創出

- 水辺の拠点の創出 8エリアで推進
(2026年度) 4エリアで推進
(2030年度) 8エリアで推進
(2035年度) 8エリアで推進

※築地・佃・越中島・両国・浅草・千住・白鰯、尾久・小台・豊島・新田・岩淵

- 隅田川テラスの開放 47.5km

(全川完成)



3 年間のアクションプラン (主要)

具体的な取組	2024年度末 (見込み)	年次計画		
		2025年度	2026年度	2027年度
水辺に顔を向けた日本橋川周辺のまちづくり	検討内容を取りまとめ	親水空間づくり及び河川環境改善に向けた取組を実施		
水辺の拠点における重点的な施策展開等		水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等		
		築地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備		
		ウォーカブルな水辺空間の創出		

2035年への展開

- 首都高地下化に合わせた日本橋川周辺のまちづくりにより、利便性やにぎわいを一層向上
- 隅田川流域の水辺の拠点においてウォーカブルな水辺空間を創出するなど、集中的な取組を展開

■ 最新情報 2050東京戦略 取組19 緑と水 (令和7年3月)

【URL】<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/2050-tokyo>

3 日本橋川周辺のまちづくりの将来像

歴史と未来に出会える、日本橋川

～日本橋川を中心とした新たな水の都の創造～

地元の祭りとの連携

水辺空間で祭り

江戸東京文化を
継承・発展させながら
まちづくりにいかす

江戸城石積
(空倉新御門跡)

重要文化財
(三井本館)

きれいに なった日本橋川で
水と緑に親しめる環境を創出

親しめる水質に改善 生き物観察会

水辺を つながる 歩行者と舟運
ネットワークを形成

連続的な歩行者空間 舟運ネットワークの充実

集い・つながることで官民連携によりまちが新しいコトを うみだす

新技術等の実験場 (モバイルグリーンなど) 新しい産業拠点を形成 (宇宙産業など)

川を軸とした魅力的な水辺空間
に人々が 集う まち

高架橋ライトアップ 歴史資源をいかす

出典 水辺空間で祭：品川区 いまの戦国：東京都建設局

出典 高架橋ライトアップ：八重山日報社 2019年4月13日付

※資料の出典：日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた基本方針（取組方針Ver.1）令和7年7月